



平成22年5月7日

各 位

上場会社名           メルクス株式会社  
 代表者               取締役社長 榎田 了  
 (コード番号         7934)  
 問合せ先責任者     執行役員管理本部長 内海 潔  
 (TEL                 0265-22-2910)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,950	△310	△390	△290	△14.74
今回発表予想(B)	3,370	△510	△560	△510	△25.92
増減額(B-A)	△580	△200	△170	△220	
増減率(%)	△14.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	6,058	△587	△736	△1,039	△52.80

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,200	△340	△370	△270	△13.72
今回発表予想(B)	2,710	△560	△590	△540	△27.44
増減額(B-A)	△490	△220	△220	△270	
増減率(%)	△15.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	4,430	△550	△600	△927	△47.10

#### 修正の理由

中国における連結子会社佛山市メルクス皮革有限公司では、世界的な景気後退の影響を受け、生産量・販売量は計画に対して大幅に減少いたしました。年度後半の海外経済の回復と生産の効率化によって、損益段階では計画を上回る利益の計上となりました。一方当社では、想定を超えた景気の低迷とデフレの進行により、販売量と販売単価の両面から苦戦を強いられました。生産量が低水準となったことから、経営計画に沿って実施した収益改善諸施策の効果を上回るコストの負担となり、売上高・損益段階ともに計画の達成には至りませんでした。加えて、期末においては、たな卸資産に係る評価損の計上や、別途開示いたしました固定資産の減損損失の計上が見込まれるため、連結及び個別の売上高、利益はいずれも前回予想を下回る見込となりました。

※本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上